

平成30年度 第1回 運営推進会議 一会議録一

日 時：平成30年 9月 26日（水） 15：30 宇寿荘集会室

【参加者】

地域代表：民生児童委員 1名

利用者・家族代表 1名

行政関係：雲南広域連合介護保険課 職員 1名

事業所：宇寿荘施設長、

デイサービスセンター愛あいの家管理者、生活相談員（記録）

1. 開 会

管理者より

参加していただいた方へのお礼、運営推進会議の進め方について説明する  
委員の自己紹介

2. 宇寿荘施設長よりあいさつ

運営推進会議の説明、活発な意見を願います

3. 事業所からの報告

(1) 愛あいのお家の概要、キャッチフレーズ、基本方針の説明

(2) 利用状況報告

(3) 行事報告

(4) 30年度事業計画の説明、アルバム、行事録を元に行事報告

(5) 質疑応答

アルバム、写真を見ながら、意見、感想を頂きました。

・アルバムを見るとホールの中の様子が見えていいですね。

・魚の解体ショーをたくさんの方が見られていいですね

ブリですか？ 刺身で食べられるのですか？

⇒ブリです。皆様刺身で食べられ喜んでくださいました。

・家で1人でおられたので、宇寿荘に入って人数の多い所で食べてデイに出て楽しそうに過ごしていてうれしいです。

・毎月何らかの行事をされていますね。

⇒週2～3回来られる方があり、又、週1回の方もおられるため、おやつ作り、行事食作りなどは曜日を決めてしています。園芸などは日中通して天気の良い時は外に出て草取り、間引き、収穫をしています。収穫した野菜は、切ったり、切ることの苦手な方にはちぎっていただいたりしています。何かの形で野菜、花を見ていただき、四季を感じていただけたらと思っています。種まき、土作りなどの時は、生き活きとして参加されています。

・介護度について、29年、30年と変わっていますね。介護度が変わっている

ということですね。手がかかる方は多いですか？

⇒マンツーマン対応の方が何人かおられます。同じ曜日にそういう対応の方がおられると職員も少ないですが、別室対応して穏やかに過ごして頂けるよう努めています。ほか、オムツ対応の方、和室で休まれる方に対して、2人対応で介助させていただいています。車椅子の方も多いです。認知症対応のデイサービスなので不穏にならないよう努力しています。

・事業収入について、数字の見方は？

⇒年間収入に対しての1/4の収入計算なので計画通りです。

・解体ショーは他の所ではないと思うのでその場で食べられて珍しいことで喜んで食べておられると思うので良いことですね。

⇒ナマモノの提供ができにくいので計画してこの時に食べていただいています。

・色々されていますが、準備が大変ですね。

昔を懐かしんで手慣れた感じでおられますね。

テレビばかり見ているよりいいですね

・何人いらっしゃるのですか？

⇒宇寿荘80名 愛デイ27名の登録で12名定員でご利用いただいています。

現在、11～12名のご利用です。

徘徊も増えてきています。職員は、認知症の研修を受け、対応しています。

・時々家に連れて帰っています。

⇒家に帰ることが出来るという気持ちがあると安心されるのではないのでしょうか。

・大事な仕事なので身体に注意して頑張ってください。

・家で倒れていると思うとここに入って安心しています。デイサービスに出てこんないい笑顔が見られると思うとうれしいです。

・地域交流 園芸など、皆さん表情が良いですね。

⇒地域交流 宇寿荘の催し物に参加したり、牛乳パックを利用してサイコロやパズルをご利用者と一緒に作り、交流センターへ作品の展示をさせていただきました。地域の方には、野菜の苗を頂いたり、畑の管理をして頂いたりしています。大仁更生保護女性会加茂支部、東林寺より古布、ウエスを頂きました。皆さんに良くして頂いて感謝しています。

#### 4. 閉会

本日は、お忙しい中運営推進会議にお出かけいただきありがとうございました。短い間でしたが、デイサービスの報告をさせていただきました。皆様から色々ご意見を頂き感謝しています。地域の方のご支援を受け、ご協力いただき、今後のサービスの向上、より良いサービスにつなげていきたいと思っております。これからインフルエンザ、ノロウイルスなどの感染予防に努め体調管理に注意していきたいと思っております。今後ともご指導いただきますようよろしくお願いいたします。

#### 5. 次回開催予定 平成31年3月頃